

平成 26 年度第 1 回普及に移す農業技術・技術情報（技術項目及び要約のみ）

番号	技術項目 要 約	担当場・部
1	<p>麦作におけるノハラジャクの発生生態</p> <p>[要約] 難防除雑草であるノハラジャクの出芽は年内にほぼ完了し、個体数は越冬中に減少するが、越冬後に 1～4 割が残存する。土壌処理型除草剤を散布しても残草量が多い。</p>	農試作物部
2	<p>りんご「シナノゴールド」の果実の成熟と貯蔵性に及ぼすストッポール液剤散布の影響</p> <p>[要約] 収穫前落果防止を目的として、ストッポール液剤 1,000～1,500 倍をりんご「シナノゴールド」に散布すると果面ワックスの発生は早まるが、他の成熟進度への影響はない。しかし、冷蔵で長期貯蔵を行うとストッポール液剤を散布した果実は果肉硬度の低下が早い。</p>	果樹試栽培部
3	<p>りんご「シナノゴールド」、「秋映」、ぶどう「ナガノパープル」、「シャインマスカット」、「ピオーネ」、もも「あかつき」、「なつっこ」の生態</p> <p>[要約] 果樹試験場における生態調査樹の調査結果をもとに、りんご「シナノゴールド」、「秋映」、ぶどう「ナガノパープル」、「シャインマスカット」、「ピオーネ」、もも「あかつき」、「なつっこ」の発芽期、展葉期、開花始期、満開期、落花期の平均値を示す。</p>	果樹試育種部・栽培部
4	<p>秋冬季トマト低段栽培における二酸化炭素施用効果</p> <p>[要約] 秋冬季トマト低段栽培において、ヒートポンプによる昼間冷房を併用しながら二酸化炭素施用を実施したところ増収効果が認められた。二酸化炭素施用は果実 1 果重の増加や障害果の発生軽減に有効であり、葉面積や養分吸収量の増加も認められた。</p>	野花試野菜部
5	<p>「栄寿」娘牛の繁殖特性と産肉能力</p> <p>[要約] 「栄寿」娘牛を繁殖仕向けとした場合、平均分娩間隔は 386 日と短く、ロース芯面積および脂肪交雑の遺伝能力に優れた子牛を生産することができる。産子の枝肉格付けは A 4 以上が期待できる。</p>	畜試酪農肉用牛部
6	<p>きのこ収穫後ソルガム培地を混合した発酵粗飼料の交雑種肥育牛への給与</p> <p>[要約] ソルガムを原料としたきのこ収穫後培地を乾物で 20%用いた発酵粗飼料の品質は良好であり、チモシー乾草の代替飼料として、交雑種の肥育前期に給与できる。</p>	畜試酪農肉用牛部

※普及に移す農業技術のうち技術情報は、試験や調査で得た新たな知見で、生産技術に直接影響しないものの、情報として参考になる事項です。

毎年、10 月と 2 月に普及技術検討会で審査され、公表されます。技術情報の詳細については、お近くの農業改良普及センターへお問い合わせください。

農業改良普及センター一覧

普及センター名	所在地	電話番号
佐久農業改良普及センター	佐久市大字跡部 65-1 佐久合同庁舎内	0267-63-3146
上小農業改良普及センター	上田市材木町 1-2-6 上田合同庁舎内	0268-25-7157
諏訪農業改良普及センター	諏訪市川上 1-1644-10 諏訪合同庁舎内	0266-57-2932
上伊那農業改良普及センター	伊那市大字伊那 3497 伊那合同庁舎内	0265-76-6842
下伊那農業改良普及センター	飯田市追手町 2-678 飯田合同庁舎内	0265-53-0436
木曾農業改良普及センター	木曾郡木曾町福島 2757-1 木曾合同庁舎内	0264-25-2230
松本農業改良普及センター	松本市大字島立 1020 松本合同庁舎内	0263-40-1947
北安曇農業改良普及センター	大町市大字大町 1058-2 大町合同庁舎内	0261-23-6543
長野農業改良普及センター	長野市大字南長野南県町 686-1 長野合同庁舎内	026-234-9534
北信農業改良普及センター	中野市大字壁田 955 北信合同庁舎内	0269-23-0221